

## 【3級・解説】

### リスニング

#### PARTE I (N1 - N4)

---

**N1 c** 【正答率】84.6%

F1: Vi ricordate che caldo che ha fatto l'estate scorsa? Si moriva! Quest'anno però mi sono preparata: ho comprato un condizionatore d'aria. L'ho fatto mettere in salotto, così, se fa troppo caldo, al massimo dormo lì, sul divano.

【訳】(女1) 去年の夏どんなに暑かったか、あなたたちは覚えていますか？死にそうだったわ！でも今年は準備をしたわよ。エアコンを買ったの。客間に設置してもらったのよ、これで、もしあまりに暑ければ、せめてあそこのソファの上で眠るわ。

**N2 a** 【正答率】68.6%

M1: Beata te! Anch'io volevo comprarne uno, ma mia moglie ha detto di no, secondo lei fa male. Useremo di nuovo i ventilatori, come l'anno scorso. Ne abbiamo uno grande per la sala da pranzo e altri più piccoli per le altre stanze.

【訳】(男1) うらやましいなあ！僕も 1 台買いたかったけれど、妻が嫌だと言ったんだよ、彼女に言わせれば体に悪いんだそうだ。僕たちはまた、去年のように、扇風機を使うことになるだろうな。食堂用に大きいのを 1 台、他にもそれ以外の部屋用にもっと小さいのをいくつか持っているんだ。

**N3 b** 【正答率】90.4%

F2: Io per fortuna non ho questi problemi. Casa mia è vecchia, ha i muri molto spessi. Durante il giorno tengo le persiane delle finestre chiuse, così non entra il caldo e la sera riesco a dormire senza problemi. Anche l'anno scorso ho fatto così.

【訳】(女2) 私には幸いにも、そうした問題はないわ。私の家は古くて、壁がとても厚いの。日中は窓のよろい戸を閉めておくのよ。そうすれば熱気は入らないし、晩は問題なく眠れるのよ。去年もそうしたわ。

N4 d

【正答率】66.3%

M2: A casa mia, invece, fa molto caldo. In cucina, però, e anche in salotto, abbiamo dei grandi ventilatori, di quelli attaccati al soffitto, insieme al lampadario. Quando sono accesi non fa fresco, ma almeno l'aria si muove. Comunque, dai, speriamo che quest'anno sia meno caldo!

【訳】(男2)僕の家では、それに引きかえ、とても暑いよ。でも僕たちはキッチンに、それから客間にも大きなファンを、ランプと一緒に天井に取りつけるやつを、置いているんだ。スイッチを入れていると、涼しくはないにしても、少なくとも空気は動くんだよ。いずれにしても、ねえ、今年の夏はそれほど暑くないこと願おうよ！

## PARTE VII (N23 – N28)

---

Primo ascolto (N23-N25)

M: Ed ora, una notizia curiosa. Il signor G.V., di Verona, per il suo anniversario di matrimonio voleva fare una sorpresa alla moglie con un bel regalo. Ha chiesto quindi a una delle più rinomate pasticcerie della città di preparare un uovo di cioccolata e di metterci dentro l'anello di diamanti che aveva comprato per lei. Quando però la moglie, alla fine di una cena romantica, ha aperto l'uovo, ci ha trovato dentro solo un giocattolo di plastica! Non potendo sapere a chi era andato l'uovo milionario, perché a Pasqua di uova così se ne vendono tante, alla pasticceria non è rimasto che porgere le scuse e rimborsare il prezzo del costoso anello. Qualcuno, però, avrà avuto una bellissima sorpresa!

【訳】(男)さて今度は奇妙なニュースです。ヴェローナの G.V.氏は、自分の結婚記念日に、素敵なおプレゼントで妻をびっくりさせたいと思っていました。そこで町で最も評判のいいケーキ屋に、チョコレート製の卵を作り、その中に彼女のために購入しておいたダイヤモンドの指輪を入れるよう依頼しました。しかし、ロマンチックな夕食の終わりに、この妻が卵を開けたとき、

その中にはただプラスチックのおもちやしか見つからなかったのです！復活祭にはそのような卵はたくさん販売されるので、このとても裕福な卵が誰のところに行ったのかを知ることができずに、ケーキ屋には謝罪してこの高価な指輪の代金を払い戻すほかはありませんでした。ですが、きっと誰かが、とても素敵な驚きを味わったことでしょう！

|  | VERO | FALSO             |
|--|------|-------------------|
| <b>N23</b> Il signor G.V. ha trovato un anello nell'uovo | a    | b                 |
| <b>N24</b> Lavora in una famosa pasticceria              | a    | b                 |
| <b>N25</b> Voleva fare una sorpresa a sua moglie         | a    | b                 |
| <b>N23 b</b>   |      | <b>【正答率】56.5%</b> |
| <b>【訳】</b> G.V.氏は卵の中に指輪を見つけた                             |      |                   |
| <b>N24 b</b>   |      | <b>【正答率】66.8%</b> |
| <b>【訳】</b> 彼は有名なケーキ屋で働いている                               |      |                   |
| <b>N25 a</b>   |      | <b>【正答率】89.4%</b> |
| <b>【訳】</b> 彼は自分の妻をびっくりさせたいと思っていた                         |      |                   |

## Secondo ascolto (N26-N28)

F: Altro che diamanti! Le donne italiane degli anni '50 desideravano ben altro: un aiuto in cucina! E grazie al boom economico, con l'arrivo del frigorifero, della lavastoviglie e degli altri elettrodomestici, quel loro sogno è diventato realtà. E la nostra vita è cambiata. Questa rivoluzione è oggi raccontata in una mostra, appena aperta a Comerio, in provincia di Varese. Oltre a frigoriferi ed elettrodomestici d'epoca, la mostra raccoglie foto e filmati rari. E se nelle vostre cantine avete vecchi elettrodomestici, sono i benvenuti.

Potranno arricchire la mostra di nuovi "pezzi" di storia italiana.

【訳】(女)ダイヤモンドどころではない！50年代のイタリア人女性は、まったく別のものを望んでいました。つまり、キッチンでの助っ人です！にわか景気のおかげで、冷蔵庫、皿洗い機などの家電製品が到来して、彼女たちのこの夢は現実となりました。そして私達の生活は変わりました。この革命は現在、ヴァレーゼ県のコモerioで開幕したばかりの展覧会で語られています。この展覧会は当時の冷蔵庫や家電製品の他、珍しい写真やビデオ映像も集められています。またもし皆さんが、地下倉庫に古い家電製品をお持ちなら、大歓迎です。このイタリア史の新しい「作品」の展覧会を豊かなものにしてくれるかもしれません。

|   | VERO | FALSO |
|---|------|-------|
| N26 Negli anni '50 le donne italiane erano più interessate ai diamanti che ai frigoriferi | a    | b     |
| N27 Nella mostra sono esposte anche delle foto  | a    | b     |
| N28 Oggi con un vecchio elettrodomestico si può diventare ricchi                          | a    | b     |

N26 b 【正答率】41.5%

【訳】50年代には、イタリア人女性は冷蔵庫よりもダイヤモンドのほうにより関心があった

N27 a 【正答率】58.2%

【訳】この展覧会では写真も展示されている

N28 b 【正答率】40.3%

【訳】今日では、古い家電製品1つで裕福になることがありうる

## PARTE III (N59 – N65)

【訳】ナポリを歩いていると、甘くて包み込むような香り、ナポリの菓子作りの伝統の中でも最も有名なもののひとつ、スフォツリャテッラの香りに、ついつい心を奪われ酔い心地にさせられてしまうものです。とはいえ、この菓子がとある修道院、アマルフィ海岸にあるサンタ・ローザ修道院で生まれたことは、皆が皆知っているわけではありません。ここは出入り禁制の修道院、つまり修道女たちが外出することのできなかつた修道院で、今日では 5 つ星のすばらしいホテルになっています。その修道女たちは、とりわけ修道院内にある菜園とブドウ畑の手入れに献身し、2 週間ごとにパンを焼き、いい季節には、冬の間を使うジャム、保存食、リキュール類を作っていました。

400 年前のある日、料理担当の修道女が、ミルクで煮たセモリナ粉が少し残っているのに気づきました。彼女はそこにドライフルーツ少々、砂糖、レモンリキュールを加えました。次にこの生地を 2 枚の折りパイ生地の中に閉じ込めて、上になる生地は修道僧の頭巾の形にして、全部をかまどに入れました。このお菓子にはその修道院が奉獻されている聖女の名前がつけられました。ですが、この「サンタローザ(聖ローザ)」がアマルフィをナポリから隔てている 60 キロの距離を進むのにはおよそ 150 年かかり、ある宿屋の主人パスクァーレ・ピンタウロのおかげでナポリの街に着くのは、ようやく 19 世紀になってからのことです。そうです、宿屋の主人です。なぜなら、のちにナポリで最も有名なケーキ屋の一人になるピンタウロは、当時はトレド通りの小さな宿屋の主人にすぎないからです。ここは 1818 年、ピンタウロが、経緯はよくわかりませんが、「サンタローザ」のオリジナルのレシピを入手した年まで宿屋のままでした。しかしピンタウロはこの素晴らしくおいしい菓子を製造販売するにとどまらず、形やレシピに少し手を加えます。こうして、今日ナポリのすべてのケーキ屋で味わうことができるように「スフォツリャテッラ・リッチャ」が登場するのです。

N59 b

【正答率】81.5%

【訳】「スフォツリャテッラ」はナポリで生まれた

**N60 b** 【正答率】65.1%  
【訳】「スフォツリャテツラ」は 1400 年に生まれた

**N61 a** 【正答率】67.8%  
【訳】サンタ・ローザ修道院は現在豪華なホテルになっている

**N62 a** 【正答率】78.2%  
【訳】最初スフォツリャテツラは「サンタローザ」と呼ばれていた

**N63 b** 【正答率】47.6%  
【訳】「スフォツリャテツラ」は 150 年後にアマルフィに伝わる

**N64 b** 【正答率】62.3%  
【訳】パスクァーレ・ピンタウロはずっとケーキ屋をした

**N65 a** 【正答率】72.9%  
【訳】パスクァーレ・ピンタウロはスフォツリャテツラのレシピを変えた

## 作文

### PARTE IV

---

#### N 66

"Ieri mattina Giorgio..." Guardate le illustrazioni e continuate la storia. (Dalle 80 alle 100 parole)

【訳】「昨日の朝ジョルジョは……」イラストを見て、お話を続けてください(80語から100語の間で)。

#### 【模範解答例】

Ieri mattina Giorgio, come sempre, è uscito di casa per andare al lavoro. Ci vogliono trenta minuti e di solito per andarci prende l'autobus. Mentre andava alla fermata, ha incontrato un suo vecchio amico. Si chiama Piero e gli piace molto chiacchierare.

Mentre parlavano, l'autobus è arrivato, ma Piero non ha smesso di parlare, così Giorgio ha perso il suo autobus, che è partito senza di lui. Quando finalmente Piero se n'è andato, Giorgio ha dovuto aspettare a lungo un altro autobus. Così è arrivato al lavoro in ritardo e il suo capo si è arrabbiato. ( 97 parole )

【訳】昨日の朝ジョルジョは、いつものように、職場に行くため家を出ました。30 分かかりますが、普段は彼はそこに行くのにバスに乗ります。バス停に行く途中で、彼は一人の旧友に会いました。彼の名前はピエーロといい、おしゃべりするのが大好きです。彼らが話している間にバスが着きましたが、ピエーロは話すのをやめませんでした。それでジョルジョはバスを逃してしまいました。バスは彼を乗せずに発車したのです。やっとピエーロが行ってしまったときには、ジョルジョは別のバスを長い間待たなくてはなりません。こうして彼は職場に遅刻し、彼の上司は怒りました(97 語)。